

《 発表資料 》

2016年3月11日
日本経済新聞社

日経平均株価等の構成銘柄の取り扱いについて

日本経済新聞社は日経平均株価等の構成銘柄の上場廃止について、以下のとおり取り扱うこととします。

1. 日経平均株価

日経平均株価の構成銘柄である「横浜銀行（8332）」が、東日本銀行との共同持ち株会社設立により3月29日に上場廃止となります。このため、横浜銀行を上場廃止日である3月29日の算出から除外し、新設の当該共同持ち株会社である「コンコルディア・フィナンシャルグループ（7186）」を、上場日の翌営業日にあたる4月4日から採用します。

なお、日経平均算出上の「コンコルディア・フィナンシャルグループ」のみなし額面は50円とします。また、3月29日から4月1日までの間、日経平均は224銘柄で算出します。

2. 日経株価指数300

「横浜銀行」は日経株価指数300（日経300）の構成銘柄でもあるため、日経平均株価と同様に、3月29日の算出から横浜銀行を除外し、4月4日に「コンコルディア・フィナンシャルグループ」を採用します。また日経300は、これに加えて、構成銘柄である「伊藤ハム（2284）」が、米久との共同持ち株会社設立により上場廃止となるため、同銘柄についても、3月29日に除外し、新しく設立される「伊藤ハム米久ホールディングス（2296）」を4月4日から採用します。

3月29日から4月1日までの間、日経300は298銘柄で算出します。

以上